

【ほっ】と一息 【報】しじょうなわて

【特集】運動やスポーツでリフレッシュ! 市民総合体育館を活用しよう!



キッズダンス教室♪



特集 Special feature

市制施行25周年を記念して、平成7年にオープンした市民総合体育館(サン・アリーナ25)。以来、市民のスポーツ活動拠点としてさまざまな講座やイベントが開催されてきました。今回は、4月から指定管理者となった「四條畷クリーン工房SK共同事業体」の株式会社クリーン工房の後田博史さんと株式会社エスエスケイの服部直樹さんに、市民総合体育館の運営について話を聞きました。

継続的に楽しめる施設づくりで、自発的なスポーツ参加を促す!

市民総合体育館はメインアリーナのほか、多目的室、トレーニングルーム、選手控室兼会議室などを備えています。オープン以来、たくさんの方が卓球やバドミントン、バレーボールなどの競技でさらにはトレーニングジムでさわやかな汗を流して、リフレッシュしてきました。

「四條畷市のまちづくりの一助となることを意識し、市民の皆さんの役に立つ総合体育館をめざして管理や運営に取り組み予定です」と後田さん。今後は、新たな取り組みも行います。

「例えば、施設内に施設スタッフと市民の皆さんが共同で草花を育てる『コミュニティガーデン』を設置することで、花や施設を通して人が集まる場をつくり出します。また、市民総合体育館を舞台にして人のつながりづくりに取り組み、コミュ

運動やスポーツでリフレッシュ! 市民総合体育館を活用しよう!



ニティを育んでいきたいと考えています」また、「継続的なスポーツ活動ができる環境」の充実を図りたいと後田さん。「スポーツ文化を育む取り組みや、『する』『みる』『ささえる』を意識したスポーツ振興などを通じ、地域に根付いた『仕組みづくり』を構築していきます」

憧れの選手に学ぶ講座や最新設備の設置も予定

服部さんによると、4月以降も多くのスクールや講座を開催しているほか、新しい講座やイベントも予定されているとのこと。

「例えば、バスケットボールではリーグに所属する『大阪エヴェッサ』のコーチが教えた、市民グラウンドで元野球選手が子どもたちを教える野球スクール。さらにはフットサルチーム『FC大阪』とのコラボイベントなどを計画しています」

併せて、新たにコミュニケーションゴルフを新設する準備を進めています。

「コミュニケーションゴルフとは、コースが投影されたスクリーンに向かって球を打ち、室内で気軽にゴルフが楽しめるシステムです。月会費5千円で好きなだけ楽しんでもいい」



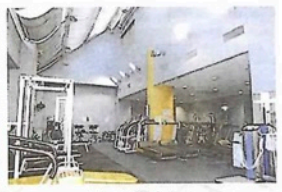
多目的室



ヨガ教室



シミュレーションゴルフ



トレーニングルーム

【問い合わせ】
サン・アリーナ25(市民総合体育館)
大字中野550番地の1
☎072(862)0111

